

法話の途中「今日は楽しみにここへ来たんや」と言っていた方がおられました。私もその一人です。笑いの中にも教えられることが多々あり、あっという間に時間が過ぎました。人は心の支えが必要で、それが仏様であればなおのこと安心できる気がしています。そして今生きていることに感謝です。お世話してくださった皆様、お疲れ様でした。
(参加者Aさん)

仏様に手を合わせる大切さを今日は教えていただくなど、とても良いお話を聞かせていただきました。心していきたいと思います。
(参加者Bさん)

安藤様の講話をお聞きしまして、いつも何事もなく暮らしている事の有り難さを知りました。余生を大切に生きていきたいです。(参加者Cさん)



2024年6月17日(月)北國新聞掲載



お話一休さん



当初の演題は「蓮如上人と一休(続編)」でしたが、安藤住職が能登半島地震を通して得たことを法話としてお話されました。講座修了後は、夏祭りの輪踊り「炭坑節」「越中おわら節」の練習がありました。参加者の皆さんは思い出しながら手慣れた様子で踊っておられました。夏祭り当日には、町民の皆様も是非ご参加を!



皆様、ご参加ありがとうございました。

佐野町フォトコンテスト 「さのまちをとろっさ」

応募方法

入選者には景品進呈!

- ① ウェブ(スマホ・PC)で送信 photo@sanomachi.com
- ② データ(SDカード・USBメモリ)持ち込み
- ③ 印刷した写真の持ち込み ※持ち込みは公民館事務所まで
- ◆ テーマ自由(応募は、お一人3点まで)
- ◇ データファイル名や、印刷写真には必ずお名前と「作品タイトル」を!



応募〆切 10月8日(火) 正午